

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025 年 1 月 9 日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	経営学部経営学科
留学(渡航)した時の学年	3 年生
帰国年月日	2025 年 1 月 1 日
明治大学卒業予定年月	2026 年 4 月
留学先大学について	
留学先国	イタリア
留学先大学	フィレンツェ大学(日本語名) universita degli studi firenze(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	イタリア語/ 英語
留学期間	2024 年 9 月～2025 年 12 月
留学先大学で在籍した学年	3 年生
留学先の所属学部等	☒ 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 企業経済学部 現地言語での名称: economy ☐ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他:
形態	☒ 国立 ☐ 公立 ☐ 私立 ☐ その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 9 月中旬～12 月下旬 2 学期: ~ 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	50000
創立年	1321

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (ユーロ) (1 現地通貨 = 170 円)	B 日本円	備考
授業料	0	0 円	交換留学のため
宿舍費	750(月額)	円	他人とリビング・シャワー共有
食費	約 500(月額)	円	ほぼ自炊
図書費	0	0 円	基本は学校から pdf で貰える
学用品費	5	円	ペンや消しゴムなど
携帯・インターネット費	10(月額)	円	家は宿泊費に含まれてるので携帯のみ
現地交通費	0	0 円	(☒ 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	0	0 円	
旅費(留学中)	700	円	イタリア国内やドイツなど
被服費	0	0 円	日本のを持って行った
医療費	0	0 円	特になし
保険費		56350 円	形態: 明治推奨の保険
渡航旅費		200000 円	日本のサイトで購入
ビザ申請費	0	0 円	学生は無料
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	1250×6+700 (=1324382 円)	256350 円	
総計(A+B) ※円		1580732 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：成田 目的地：フィレンツェ 経由地：アブダビ・ローマ

復路 出発地：ニュルンベルク 目的地：羽田 経由地：フランクフルト

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：

料金：

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社：エティハド 料金：18 万+4 万(日程変更費)

復路 航空会社：ANA・ルフトハンザ 料金：20 万 ∴合計：42 万

航空券購入方法

☐ 旅行代理店(店名：)

☒ インターネット(サイト名：エアトリ)

☒ その他(ANA のサイト)

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

☐ 学生寮(寮の名前：) ☒ アパート ☐ ホームステイ

2) 部屋の形態

☐ 個室 ☒ 相部屋(同居人数 5)

3) 共有部分

☒ バス ☒ トイレ ☒ キッチン(☒ 自炊可 ☐ 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

housing anywhere

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

バスやトイレなどを共用ではない物件は相当値段が高かったので覚悟が必要。また物件はそうそうに決めて予約しておかないとどんどんなくなる。イタリアは日本ほど冷食文化とかもなく外食するとけっこう高くつくので自炊可能な物件を探しておくと思う。また経済学部は町の中心から離れた場所にあり町の中心に家を借りるとあとで行くのが大変な可能性。またカッシーネという地域は僕が留学した時はアフリカ系の移民が多く住んでおり日本人が夜歩いていたら殴られお金を取られたというとてもない事件が起きているのでカッシーネは避けたほうがいい。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

☐ なし

☒ あり (治療を受けた場所: 家で風邪薬を飲んだだけ)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし

☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

危険地域は現地の日本人が経営している美容院や飲食店で情報を仕入れた。基本バッグはダイヤル式の南京錠を付けポケットには物をいれない。電車に乗るときに前の人が普通に盗みをしていたので周りに知らせ捕まえた。自分がやられた経験としては物売りにいい靴だねと話しかけられ無視をしているとアフリカ人を差別しているのかと強引に腕をつかまれた。人が多いところだったので無理だ無理だと強気に出るとなんとか解放された。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使えない時はカフェに行った。)

家のインターネットは良いが携帯電話の回線は場所によっては回線がほとんどつながらない。建物に入るとつながらないイメージ

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

ソニーバンクを使用して基本はカードで生活。たまに現金も使ったがおそらくあまり必要はないと思う。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

基本的にはさがせば何でもある。薬や化粧品などは自分に合ったものをもっていったほうがよい

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
2 単位	☒ 0(まだ申請中) 単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
☒ 出発前 ☐ 出発後 ☒ 派遣先大学の事務室 ☒ オンライン ☒ メール ☐ その他() ☐ 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。 記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
humanrights and armed conflicts	人権と紛争
科目設置学部・研究科	経済学部
履修期間	2 学期
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 360 分が 1 回
担当教授	BULTRINI ANTONIO
授業内容	国際法について
試験・課題等	対面 課題なし
感想を自由記入	そもそも法律に関して詳しくないうえ法律の内容を英語で解説する授業だったので追いつくことがなかなか難しかった。テストも筆記でさまざまな授業内に関する質問を何行にもわたって解答する必要があり自分には難しかった

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Introduction to private law		私法への導入
科目設置学部・研究科		
履修期間		
単位数		
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回	
担当教授	MARCELLO DANIELLA	
授業内容	私法に関する授業。	
試験・課題等		
感想を自由記入	上記と同じく法律に関する用語は本当に難しい単語が多くテストもスピーキングで教授と話しながら回答するという難しい授業。正直日本である程度これらのことに関する知識がなければ相当な英語力がない限りは単位は難しいと思う。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
SOCIAL INNOVATION AND CSR FOR SUSTAINABLE FIRMS		
科目設置学部・研究科		
履修期間		
単位数		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 180 分が 2 回	
担当教授	CAPONE FRANCESCO	
授業内容	基本的な社会イノベーションに関する授業だった。	
試験・課題等	パソコンでのテストが二回	
感想を自由記入	日本である程度これらに関する知識があったため授業はすんなりと理解することができた。だがその知識を英語に返還させる必要がある。!	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
TOPICS IN MANAGEMENT AND MARKETING	
科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 240 分が 1 回
担当教授	MILANESI MATILDE
授業内容	B to B マーケティングに関する授業。
試験・課題等	紙でのテストが一回、グループワーク一回
感想を自由記入	SOCIAL INNOVATION と感想としてはほとんど同じ。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3 年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記 2 以降は記入不要)
☐ 就職 ☐ 進学 ☒ 未定 ☐ その他:
1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。) 就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。 ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。 就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1 月 ~ 3 月	
	4 月 ~ 7 月	
	8 月 ~ 9 月	
	10 月 ~ 12 月	TOEIC の勉強
留学開始年	1 月 ~ 3 月	選考
	4 月 ~ 7 月	航空券の購入、ビザ申請、滞在先確保
	8 月 ~ 9 月	
	10 月 ~ 12 月	
留学/帰国年	1 月 ~ 3 月	
	4 月 ~ 7 月	
	8 月 ~ 9 月	留学開始
	10 月 ~ 12 月	期末試験

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私がイタリアのフィレンツェ大学を選んだ理由はヨーロッパの歴史などを学びたいと思っていたからだ。実際自分が今まで学んできたことを実際に見て学ぶことは本当に貴重な体験になったと思う。またその中でイタリアという地のお陰で多くの場所を巡ることができたということも本当にいい経験になったと感じる。留學生活に関しては本当に事前の準備をどれだけするかが留学が成功するかいなかを決めるものだと感じた。なのでイタリアに留学する際のアドバイスを記入します。フィレンツェ大学のみには当てはまらないこともあるかもしれませんがこんなこともあるのだなという思いで聞いてください。まずビザや物件探しは留学が決まったらすぐに始めてください。物件は留学 3 か月前でもだいぶ選択肢がない状況でしたので気を付けてください。またビザも入学許可証をもらえるタイミングが当初 7 月だった状況から 8 月になったことで飛行機の予約を取り直すなど多くの費用が掛かりました。次に言語です。おそらく留学に行かれる方の多くは英語がとても堪能かと思います。ですが現地語はどうでしょうか？いくら学校では英語を使っていたとしても一歩でてしまえばそこで使われているのは英語ではありません。ある程度話せるようになっておくことを推奨します。また現地の生活は本当に大変だと思います。怖い思いももしかしたらあるかもしれないし勉強も常に英語を使うので本当に大変です。けどいえることはすべてのことがあなたにとって貴重な経験になっていくことは確実です。自分の思うように世界に羽ばたいてみてください。ここに書くほどでもない話はいっぱいあるので知りたいことアドバイスが欲しいことなどあったら気兼ねなく聞いてください。